

# 今日の おすすめ

## きょう がつ か ひ 今日は7月7日七夕（たなばた）の日 たなばた い み しょうかい 七夕はどんな意味があるのか紹介します



七夕



まいとし がつ か おこな まつ ひ あま がわ へだ はな  
毎年7月7日に行われるお祭りです。この日には、天の川を隔てて離れている  
お ひめ ひこぼし ひとねん いちどあ ゆる ねが ごと かな  
とされる織り姫と彦星が一年に一度会うことが許され、願い事が叶うとされて  
います。七夕には、笹の葉に色とりどりの短冊に願い事を書いて飾ります。



たなばた  
七夕には、よくそうめんが食べられます。歴史は千年も前から非常に古く、  
ちゅうごく つた  
中国から伝わった「素餅」（さくべい）といわれる小麦粉を練って縄の形に  
か し げんけい い  
したお菓子が原型と言われています。



こだい ちゅうごく がつ にち さくべい た ねんかんむびょうそくさい びょうき わざわ  
古代中国に「7月7日に素餅を食べると1年間無病息災（病気や災いにあわな  
す  
い)で過ごせる」という伝説があり、奈良時代に素餅が日本に伝えられると  
きゅうちゅうぎょうじ と い いっぱん ひろ  
宮中行事に取り入れられ、やがて一般にも広がっていきました。やがて「さ  
くべい」が「そうめん」へと変化していきました。

### もと そうめんの元になった 「素餅」（さくべい）

